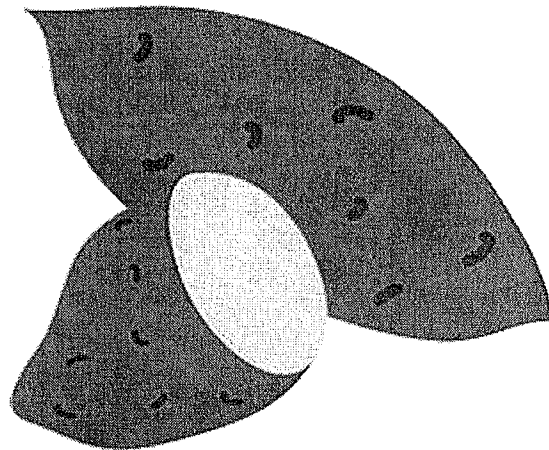




なかしん

景況レポート



2023年 秋
中兵庫信用金庫

No.155

経営企画部



第 155 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2023 年 9 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2023 年 9 月を調査時点とする 2023 年度第 2 四半期(2023 年 7 月～9 月)実績(9 月は予想)、及び 2023 年度第 3 四半期(2023 年 10 月～12 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2023 年 9 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	421 先 (回答率 97.9%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	101
サービス業	69	67
建設業	77	77
不動産業	33	32
合計	430	421

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

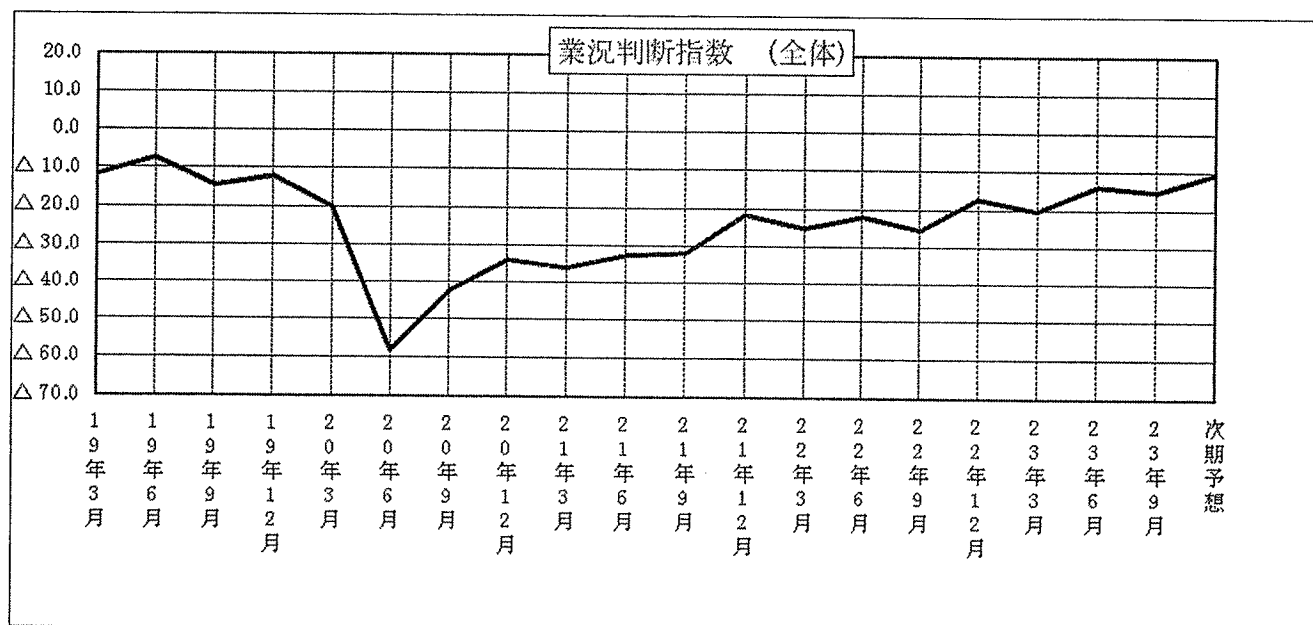
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2022年	7~9月	10.3	54.0	35.7	△ 25.4
2022年	10~12月	12.1	58.6	29.3	△ 17.2
2023年	1~3月	11.3	57.2	31.5	△ 20.2
2023年	4~6月	13.1	60.0	26.9	△ 13.8
2023年	7~9月	10.7	63.3	26.0	△ 15.3
見通し	10~12月	12.5	64.7	22.8	△ 10.3

業種別業況(2023年7月~9月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	次回予想	
						前回調査比	今回調査比
製造業		15.9	64.5	19.6	△ 3.7	6.6	△ 8.4
非製造業		9.0	62.8	28.2	△ 19.2	△ 4.2	8.2
(卸売業)		5.6	55.5	38.9	△ 33.3	△ 5.5	13.8
(小売業)		9.1	55.5	35.4	△ 26.3	△ 4.0	13.8
(サービス業)		5.9	70.6	23.5	△ 17.6	△ 4.4	7.3
(建設業)		10.4	66.2	23.4	△ 13.0	△ 9.0	0.0
(不動産業)		15.6	68.8	15.6	0.0	6.4	6.3
全体		10.7	63.3	26.0	△ 15.3	△ 1.5	5.0



○今 期

今期（2023年7月～9月期）の景況をみると、業況DIは前回調査比で1.5ポイント減少の△15.3と悪化した。

業種別でみると、製造業で6.6ポイント、不動産業で6.4ポイント増加し、卸売業で5.5ポイント、小売業で4.0ポイント、サービス業で4.4ポイント、建設業で9.0ポイント減少した。

○次期予想

次期予想について、業況DIは今回調査比で5.0ポイント増加の△10.3と改善する見通しである。

業種別でみると、卸売業で13.8ポイント、小売業で13.8ポイント、サービス業で7.3ポイント、不動産業で6.3ポイント増加し、建設業は変わらず、製造業で4.7ポイント減少する見通しである。

業種別業況判断

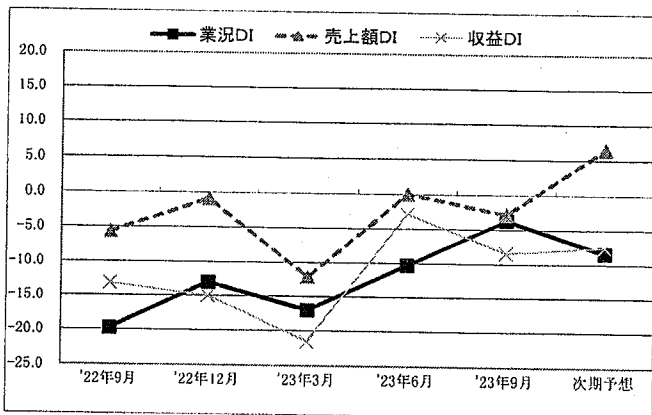
① 製造業

業況DIは前回調査より6.6ポイント増加の△3.7と改善し、売上額DIは2.8ポイント減少の△2.8、収益DIは5.6ポイント減少の△8.4と悪化した。

次期予想では、業況DIは4.7ポイント減少の△8.4と悪化し、売上額DIは9.3ポイント増加の6.5、収益DIは0.9ポイント増加の△7.5と改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△19.8	△13.0	△17.0	△10.3	△3.7	6.6	△8.4	△4.7
売上額DI	△5.7	△0.9	△12.1	0.0	△2.8	△2.8	6.5	9.3
収益DI	△13.2	△15.0	△21.5	△2.8	△8.4	△5.6	△7.5	0.9



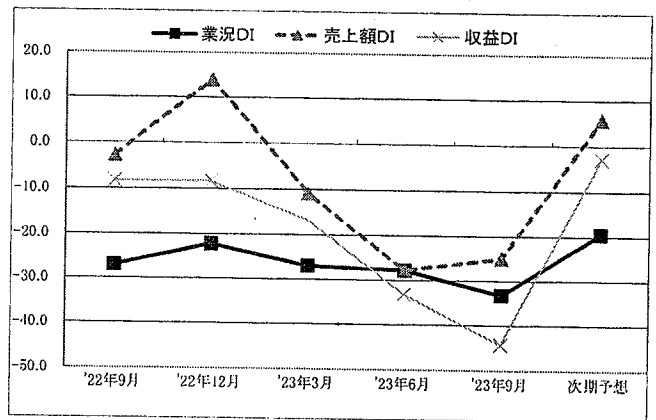
② 卸売業

業況DIは5.5ポイント減少の△33.3、収益DIは11.1ポイント減少の△44.4と悪化し、売上額DIは前回調査より2.8ポイント増加の△25.0と改善した。

次期予想では、業況DIは13.8ポイント増加の△19.5、売上額DIは30.7ポイント増加の5.7、収益DIは41.5ポイント増加の△2.9と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△27.0	△22.2	△27.0	△27.8	△33.3	△5.5	△19.5	13.8
売上額DI	△2.8	13.9	△10.8	△27.8	△25.0	2.8	5.7	30.7
収益DI	△8.3	△8.3	△16.7	△33.3	△44.4	△11.1	△2.9	41.5



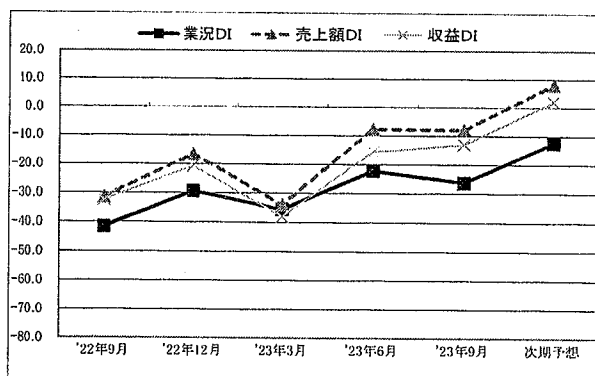
③ 小売業

業況DIは前回調査より4.0ポイント減少の△26.3、売上額DIは0.2ポイント減少の△8.0と悪化し、収益DIは2.6ポイント増加の△13.0と改善した。

次期予想では、業況DIは13.8ポイント増加の△12.5、売上額DIは16.0ポイント増加の8.0、収益DIは15.0ポイント増加の2.0と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△41.6	△29.4	△35.6	△22.3	△26.3	△4.0	△12.5
売上額DI	△31.4	△16.6	△34.0	△7.8	△8.0	△0.2	8.0
収益DI	△32.4	△20.6	△38.0	△15.6	△13.0	2.6	2.0



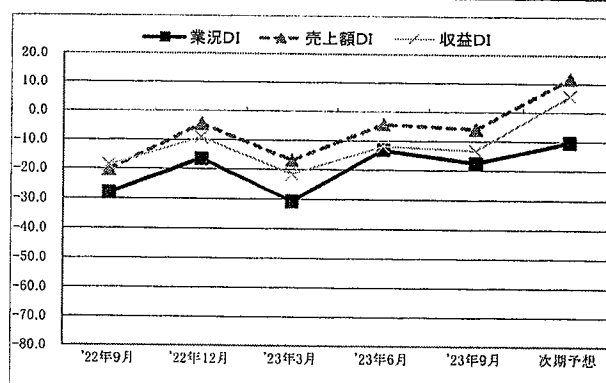
④ サービス業

業況DIは前回調査より4.4ポイント減少の△17.6、売上額DIは1.5ポイント減少の△5.9、収益DIは1.4ポイント減少の△13.2と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは7.3ポイント増加の△10.3、売上額DIは17.7ポイント増加の11.8、収益DIは19.0ポイント増加の5.8と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△28.1	△16.5	△30.7	△13.2	△17.6	△4.4	△10.3
売上額DI	△20.3	△4.6	△16.9	△4.4	△5.9	△1.5	11.8
収益DI	△18.7	△9.1	△21.5	△11.8	△13.2	△1.4	5.8



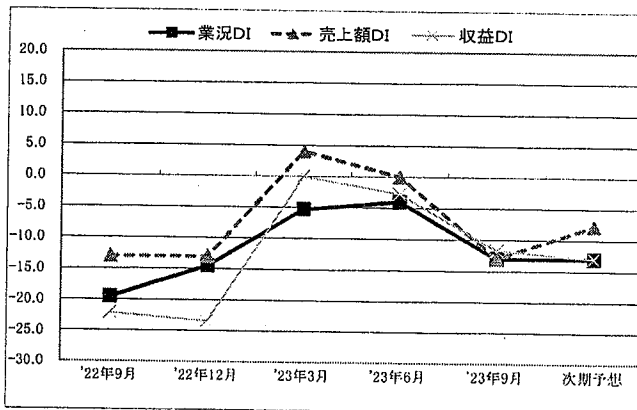
⑤ 建設業

業況DIは前回調査より9.0ポイント減少の△13.0、売上額DIは13.0ポイント減少の△13.0、収益DIは9.0ポイント減少の△11.7と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは変わらずの△13.0、売上額DIは5.2ポイント増加の△7.8と改善し、収益DIは1.3ポイント減少の△13.0と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	△19.5	△14.5	△5.3	△4.0	△13.0	△9.0	△13.0	0.0
売上額DI	△13.0	△13.0	4.0	0.0	△13.0	△13.0	△7.8	5.2
収益DI	△22.1	△23.4	0.0	△2.7	△11.7	△9.0	△13.0	△1.3



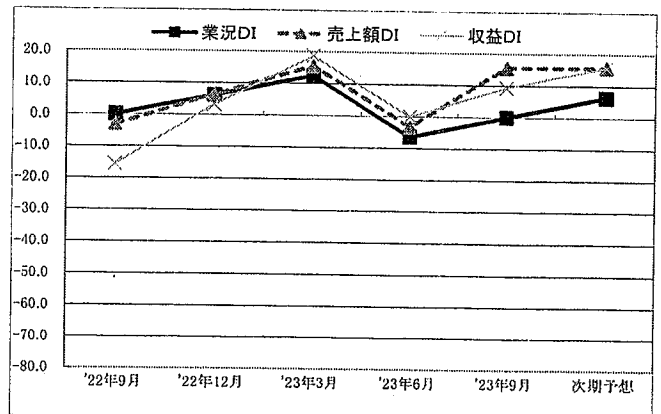
⑥ 不動産業

業況DIは前回調査より6.4ポイント増加の0.0、売上額DIは18.8ポイント増加の15.6、収益DIは9.4ポイント増加の9.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは6.3ポイント増加の6.3、売上額DIは0.1ポイント増加の15.7、収益DIは6.3ポイント増加の15.7と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年9月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
業況DI	0.1	6.2	12.5	△6.4	0.0	6.4	6.3	6.3
売上額DI	△3.1	6.3	15.6	△3.2	15.6	18.8	15.7	0.1
収益DI	△15.7	3.2	18.7	0.0	9.4	9.4	15.7	6.3



2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「減少した」とする企業が0.2ポイント減少したものの、「増加した」とする企業は1.9ポイント減少したことから、D Iは1.7ポイント減少の△6.9と悪化した。

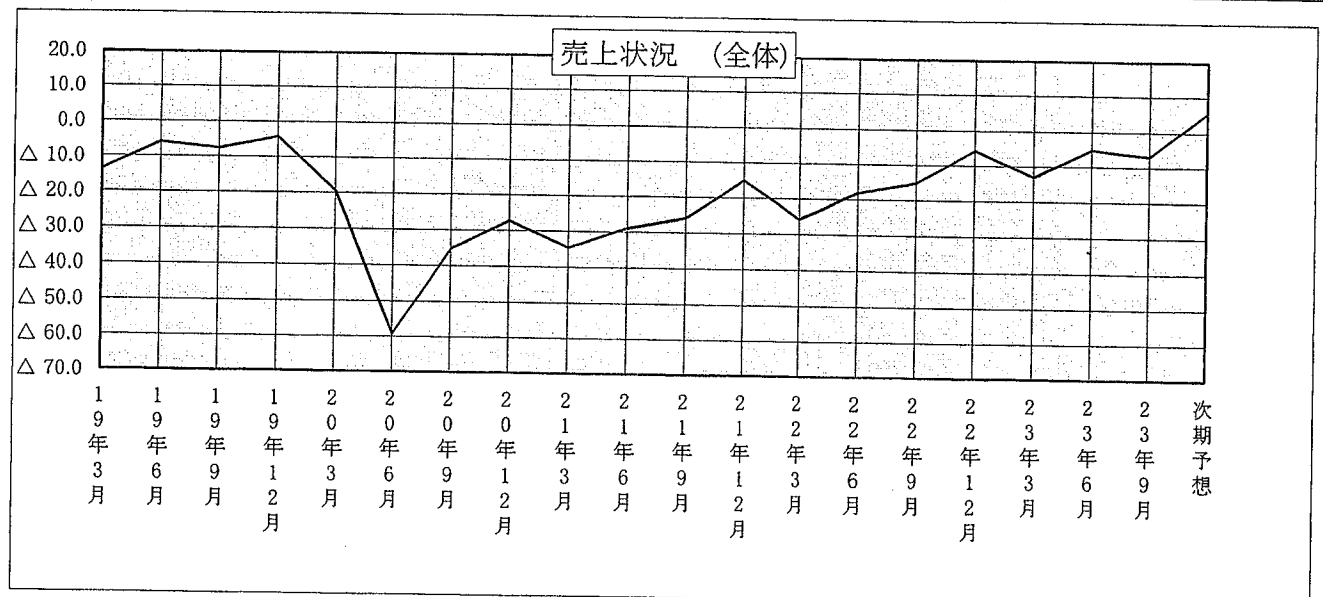
次回予想D Iは12.6ポイント増加の5.7と改善する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	7～9月	14.6	55.7	29.7	△ 15.1
2022年	10～12月	19.8	54.7	25.5	△ 5.7
2023年	1～3月	16.8	53.4	29.8	△ 13.0
2023年	4～6月	18.6	57.6	23.8	△ 5.2
2023年	7～9月	16.7	59.7	23.6	△ 6.9
	前回調査比	△ 1.9	2.1	△ 0.2	△ 1.7
見通し	10～12月	21.5	62.7	15.8	5.7
	今回調査比	4.8	3.0	△ 7.8	12.6

業種別売上状況(2023年7月～9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		20.6	56.0	23.4	△ 2.8	0.0	6.5
卸売業		11.1	52.8	36.1	△ 25.0	△ 27.8	5.7
小売業		17.0	58.0	25.0	△ 8.0	△ 7.8	8.0
サービス業		14.7	64.7	20.6	△ 5.9	△ 4.4	11.8
建設業		11.7	63.6	24.7	△ 13.0	0.0	△ 7.8
不動産業		25.0	65.6	9.4	15.6	△ 3.2	15.7
全体		16.7	59.7	23.6	△ 6.9	△ 5.2	5.7



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 2.6 ㊦減少し、「減少した」とする企業は 0.2 ㊦増加したことから、D I は 2.8 ㊦減少の△12.6 と悪化した。

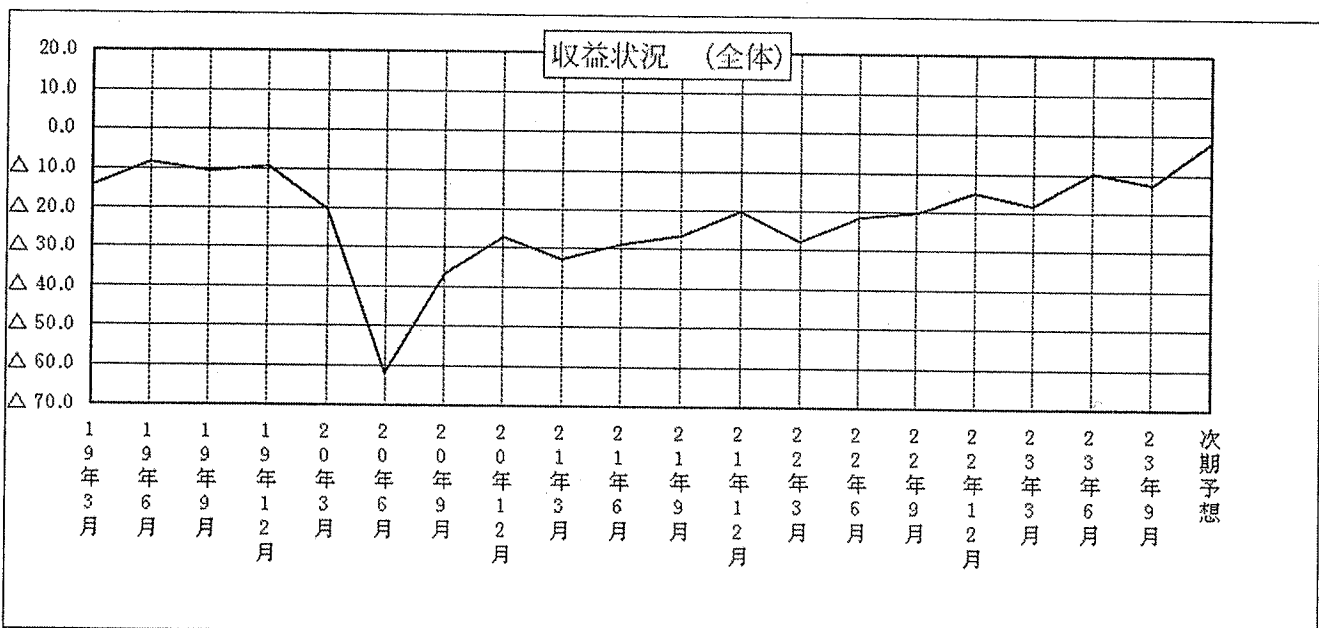
次回予想 D I は 10.7 ㊦増加の△1.9 と改善する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	7~9月	12.5	54.9	32.6	△ 20.1
2022年	10~12月	12.9	59.2	27.9	△ 15.0
2023年	1~3月	12.5	56.9	30.6	△ 18.1
2023年	4~6月	15.2	59.8	25.0	△ 9.8
2023年	7~9月	12.6	62.2	25.2	△ 12.6
	前回調査比	△ 2.6	2.4	0.2	△ 2.8
見通し	10~12月	16.2	65.7	18.1	△ 1.9
	今回調査比	3.6	3.5	△ 7.1	10.7

業種別収益状況(2023年7月~9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		15.0	61.6	23.4	△ 8.4	△ 2.8	△ 7.5
卸売業		0.0	55.6	44.4	△ 44.4	△ 33.3	△ 2.9
小売業		14.0	59.0	27.0	△ 13.0	△ 15.6	2.0
サービス業		7.4	72.0	20.6	△ 13.2	△ 11.8	5.8
建設業		14.3	59.7	26.0	△ 11.7	△ 2.7	△ 13.0
不動産業		21.9	65.6	12.5	9.4	0.0	15.7
全体		12.6	62.2	25.2	△ 12.6	△ 9.8	△ 1.9



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「過剰」とする企業が1.7ポイント減少し、「不足」とする企業が0.3ポイント増加したことから、D Iは2.0ポイント減少の△3.7となった。

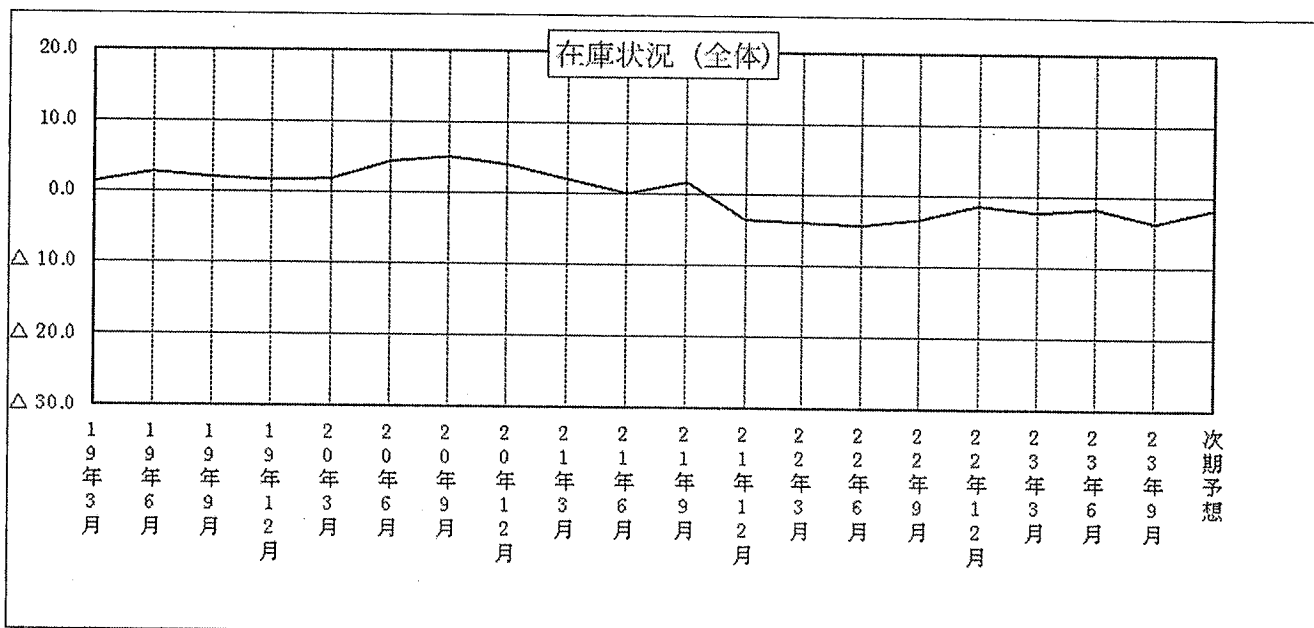
次回予想D Iは、2.0ポイント増加の△1.7となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2022年	7~9月	9.0	78.6	12.4	△ 3.4
2022年	10~12月	8.2	82.2	9.6	△ 1.4
2023年	1~3月	7.1	83.5	9.4	△ 2.3
2023年	4~6月	6.0	86.3	7.7	△ 1.7
2023年	7~9月	4.3	87.7	8.0	△ 3.7
	前回調査比	△ 1.7	1.4	0.3	△ 2.0
見通し	10~12月	5.7	86.9	7.4	△ 1.7
	今回調査比	1.4	△ 0.8	△ 0.6	2.0

業種別在庫状況(2023年7月~9月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		4.7	88.7	6.6	△ 1.9	1.9	△ 2.8
卸売業		11.1	69.5	19.4	△ 8.3	△ 2.8	5.7
小売業		3.0	87.0	10.0	△ 7.0	0.9	△ 4.0
建設業		3.9	96.1	0.0	3.9	△ 4.0	1.4
不動産業		0.0	87.5	12.5	△ 12.5	△ 16.1	△ 6.3
全体		4.3	87.7	8.0	△ 3.7	△ 1.7	△ 1.7



○販売価格

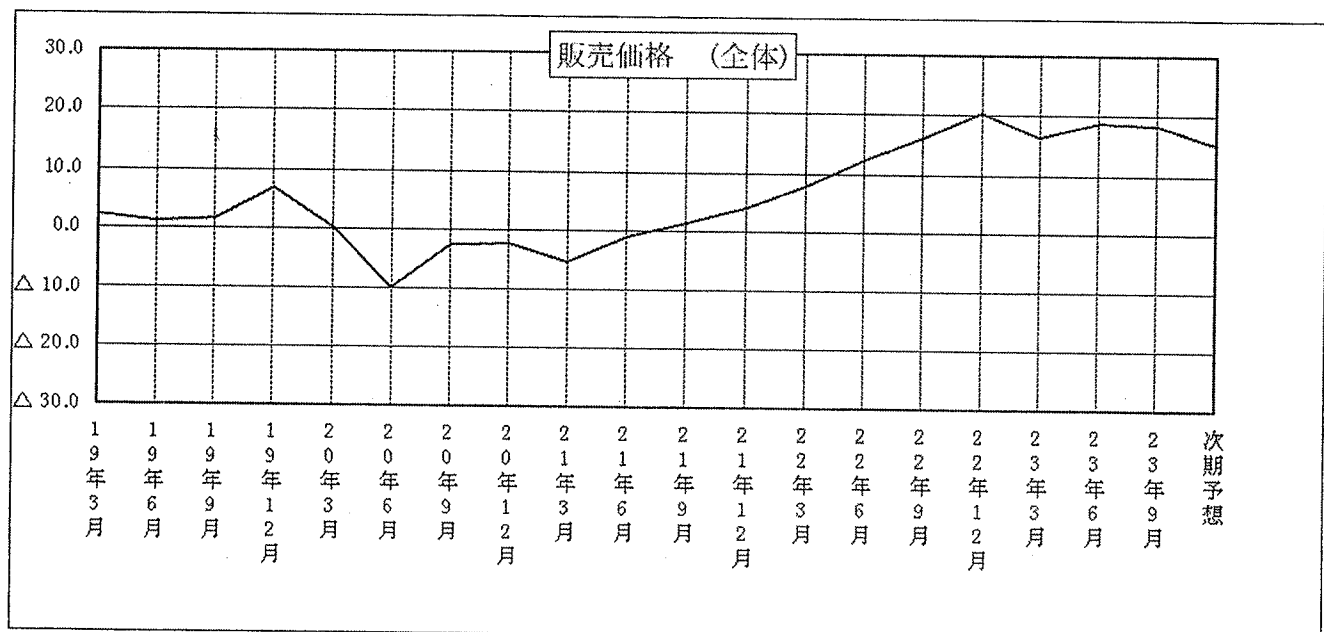
販売価格は、前回調査に比べ、「上昇した」とする企業が0.5ポイント増加したものの、「下降した」とする企業が0.9ポイント増加したことから、DIは0.4ポイント減少の18.4と悪化した。次回予想DIは、3.1ポイント減少の15.3と悪化する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)
2022年	7~9月	20.9	74.3	4.8	16.1
2022年	10~12月	25.3	69.7	5.0	20.3
2023年	1~3月	21.7	73.0	5.3	16.4
2023年	4~6月	23.6	71.6	4.8	18.8
2023年	7~9月	24.1	70.2	5.7	18.4
	前回調査比	0.5	△1.4	0.9	△0.4
見通し	10~12月	19.4	76.5	4.1	15.3
	今回調査比	△4.7	6.3	△1.6	△3.1

業種別販売価格状況(2023年7月~9月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業		24.3	73.8	1.9	22.4	23.4	15.0
卸売業		33.3	52.8	13.9	19.4	19.5	20.0
小売業		36.0	60.0	4.0	32.0	26.2	30.0
サービス業		13.2	85.3	1.5	11.7	20.6	8.8
建設業		21.1	67.1	11.8	9.3	9.5	5.3
不動産業		6.3	84.3	9.4	△3.1	△3.2	3.2
全体		24.1	70.2	5.7	18.4	18.8	15.3



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とした企業が1.0ポイント減少したものの、「苦しい」とした企業が1.7ポイント減少したことから、D Iは0.7ポイント増加の△9.5と改善した。

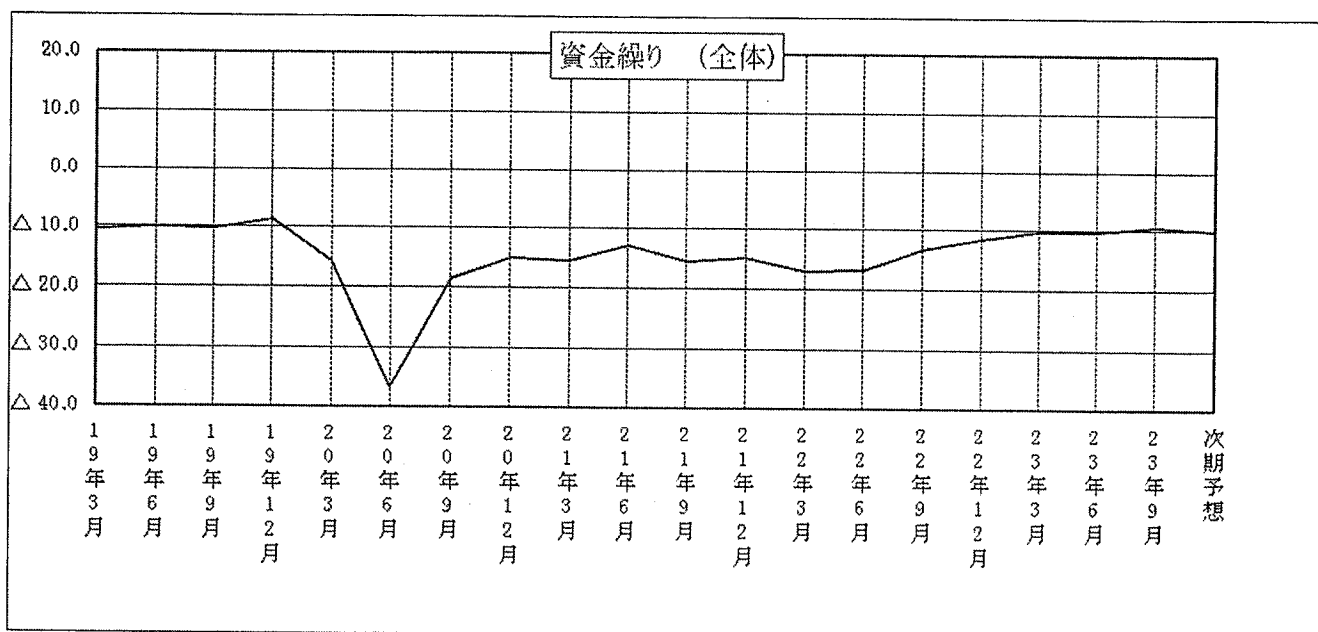
次回予想D Iは、0.5ポイント減少の△10.0と悪化する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2022年	7～9月	5.5	75.6	18.9	△13.4
2022年	10～12月	4.3	79.7	16.0	△11.7
2023年	1～3月	5.8	78.1	16.1	△10.3
2023年	4～6月	4.8	80.2	15.0	△10.2
2023年	7～9月	3.8	82.9	13.3	△9.5
	前回調査比	△1.0	2.7	△1.7	0.7
見通し	10～12月	3.1	83.8	13.1	△10.0
	今回調査比	△0.7	0.9	△0.2	△0.5

業種別資金繰り状況(2023年7月～9月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		3.7	84.2	12.1	△8.4	△1.8	△9.4
卸売業		2.8	83.3	13.9	△11.1	△16.6	△14.3
小売業		5.0	74.0	21.0	△16.0	△18.6	△13.0
サービス業		2.9	82.4	14.7	△11.8	△16.2	△10.3
建設業		5.2	89.6	5.2	0.0	△6.7	△6.5
不動産業		0.0	90.6	9.4	△9.4	0.0	△6.3
全体		3.8	82.9	13.3	△9.5	△10.2	△10.0



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が1.6割減少したものの、「減少した」とする企業が2.8割減少したことから、D Iは1.2割増加の△3.6となった。

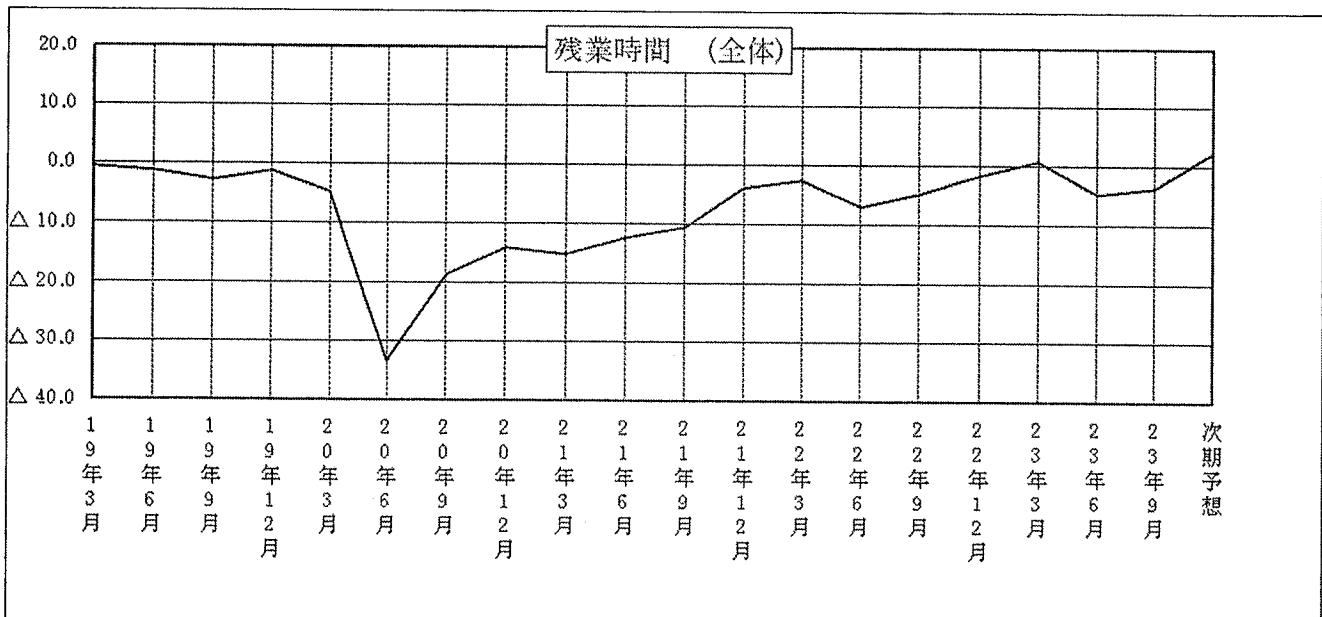
次回予想D Iは、5.8割増加の2.2となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	7~9月	6.0	83.2	10.8	△ 4.8
2022年	10~12月	7.1	84.1	8.8	△ 1.7
2023年	1~3月	9.6	81.5	8.9	0.7
2023年	4~6月	5.7	83.8	10.5	△ 4.8
2023年	7~9月	4.1	88.2	7.7	△ 3.6
	前回調査比	△ 1.6	4.4	△ 2.8	1.2
見通し	10~12月	6.5	89.2	4.3	2.2
	今回調査比	2.4	1.0	△ 3.4	5.8

業種別残業時間状況(2023年7月~9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		5.6	84.1	10.3	△ 4.7	△ 4.7	△ 1.0
卸売業		0.0	94.3	5.7	△ 5.7	△ 19.4	2.8
小売業		5.1	90.9	4.0	1.1	△ 7.8	5.1
サービス業		1.5	88.2	10.3	△ 8.8	△ 7.3	3.0
建設業		5.2	87.0	7.8	△ 2.6	6.7	1.3
不動産業		3.1	90.6	6.3	△ 3.2	0.0	3.2
全体		4.1	88.2	7.7	△ 3.6	△ 4.8	2.2



○人 手

人手の状況は、前回調査と比べ、「過剰」とする企業が 0.3 ㊦減少し、「不足」とした企業が 0.9 ㊦増加したことから、D I は全体で 1.2 ㊦減少の△17.1 となった。

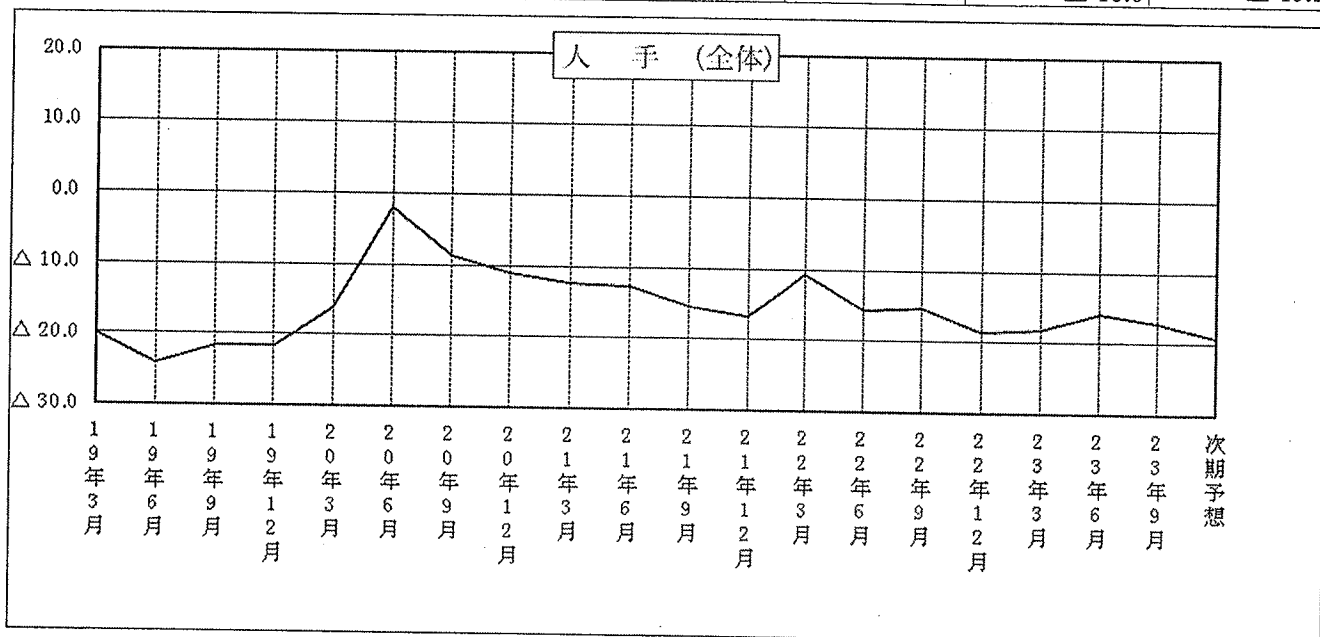
次回予想 D I は、全体で 2.1 ㊦減少の△19.2 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D・I (A-C)
2022年	7~9月	5.3	74.2	20.5	△ 15.2
2022年	10~12月	2.4	76.7	20.9	△ 18.5
2023年	1~3月	2.2	77.4	20.4	△ 18.2
2023年	4~6月	2.9	78.3	18.8	△ 15.9
2023年	7~9月	2.6	77.7	19.7	△ 17.1
	前回調査比	△ 0.3	△ 0.6	0.9	△ 1.2
見通し	10~12月	1.4	78.0	20.6	△ 19.2
	今回調査比	△ 1.2	0.3	0.9	△ 2.1

業種別人手状況(2023年7月~9月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		0.9	85.1	14.0	△ 13.1	△ 12.2	△ 17.8
卸 売 業		2.9	77.1	20.0	△ 17.1	△ 16.7	△ 17.1
小 売 業		6.0	83.0	11.0	△ 5.0	△ 4.8	△ 10.0
サ ー ビ ス 業		4.4	70.6	25.0	△ 20.6	△ 25.0	△ 25.0
建 設 業		0.0	61.8	38.2	△ 38.2	△ 30.6	△ 32.9
不 動 産 業		0.0	90.3	9.7	△ 9.7	△ 9.7	△ 9.7
全 体		2.6	77.7	19.7	△ 17.1	△ 15.9	△ 19.2



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、複数の業種で「原材料高(材料価格の上昇)」と「売上げの停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」が1位となった。その他、小売業で「仕入先からの値上げ要請」、不動産業で「商品物件の不足」が2位となった。

当面の重点経営施策では、多くの業種で「経費を節減する」と「販路を広げる」が1位と2位を占めたが、小売業で「品揃えを改善する」、不動産業で「宣伝・広告を強化する」がそれぞれ2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

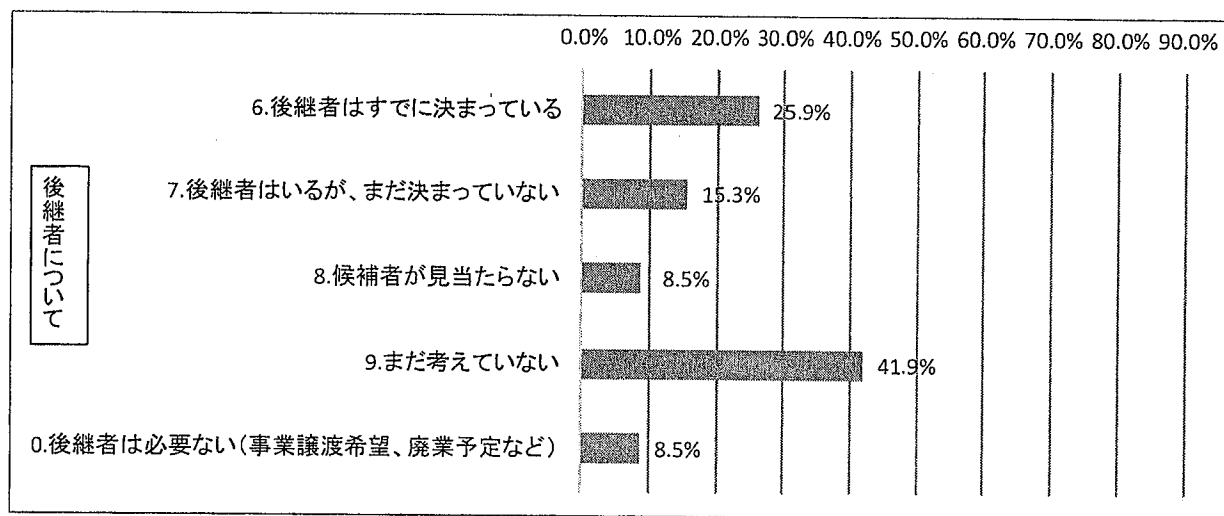
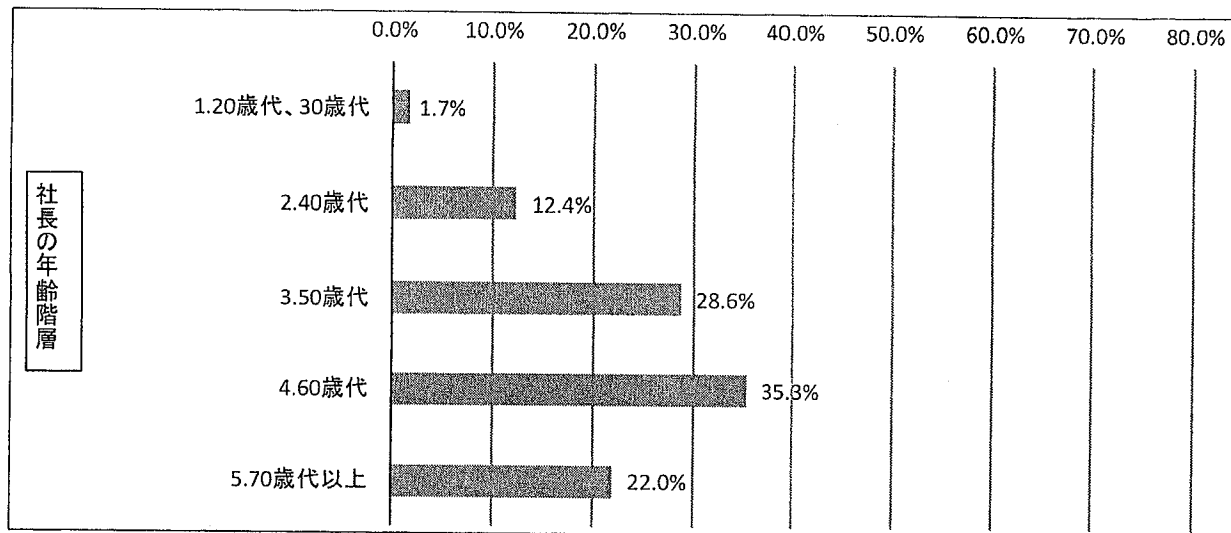
業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	原材料高	49.5	売上の停滞・減少	41.1	同業者間の競争の激化	19.6	人手不足	17.8
卸売業	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化	40.0			利幅の縮小 仕入先からの値上げ要請	28.6		
小売業	売上の停滞・減少	48.0	仕入先からの値上げ要請	30.0	同業者間の競争の激化	23.0	商圏人口の減少	16.0
サービス業	同業者間の競争の激化 材料価格の上昇	32.4			売上の停滞・減少	25.0	人手不足	22.1
建設業	材料価格の上昇	58.4	売上の停滞・減少	41.6	同業者間の競争の激化	32.5	人手不足	24.7
不動産業	同業者間の競争の激化	40.6	商品物件の不足	34.4	利幅の縮小	31.3	問題なし	18.8

当面の重点経営施策

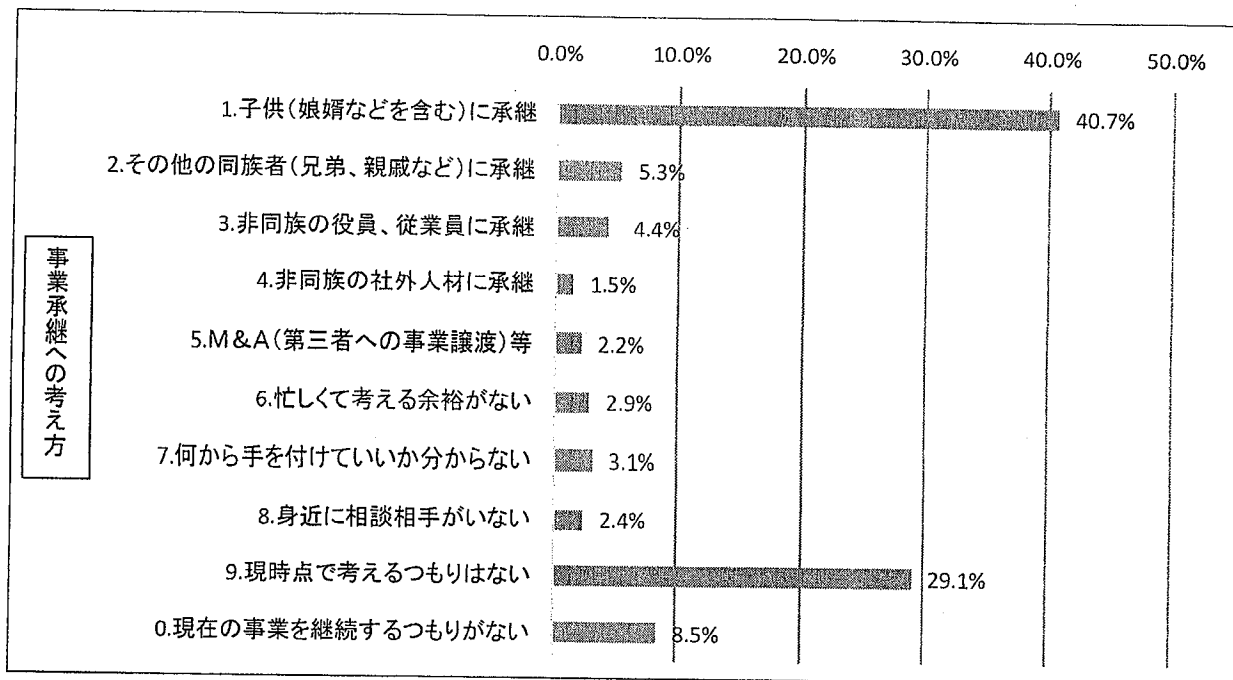
(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	57.0	販路を広げる	54.2	人材を確保する	19.6	新製品・技術を開発する	16.8
卸売業	販路を広げる	57.1	経費を節減する	51.4	品揃えを充実する 人材を確保する	20.0		
小売業	経費を節減する	60.0	品揃えを改善する	27.0	宣伝・広告を強化する	18.0	売れ筋商品を取扱う	17.0
サービス業	経費を節減する	47.1	販路を広げる	42.6	技術力を高める	19.1	人材を確保する	17.6
建設業	経費を節減する	50.6	販路を広げる	45.5	技術力を高める	41.6	人材を確保する	28.6
不動産業	販路を広げる	53.1	経費を節減する 宣伝・広告を強化する	40.6			情報力を強化する	37.5

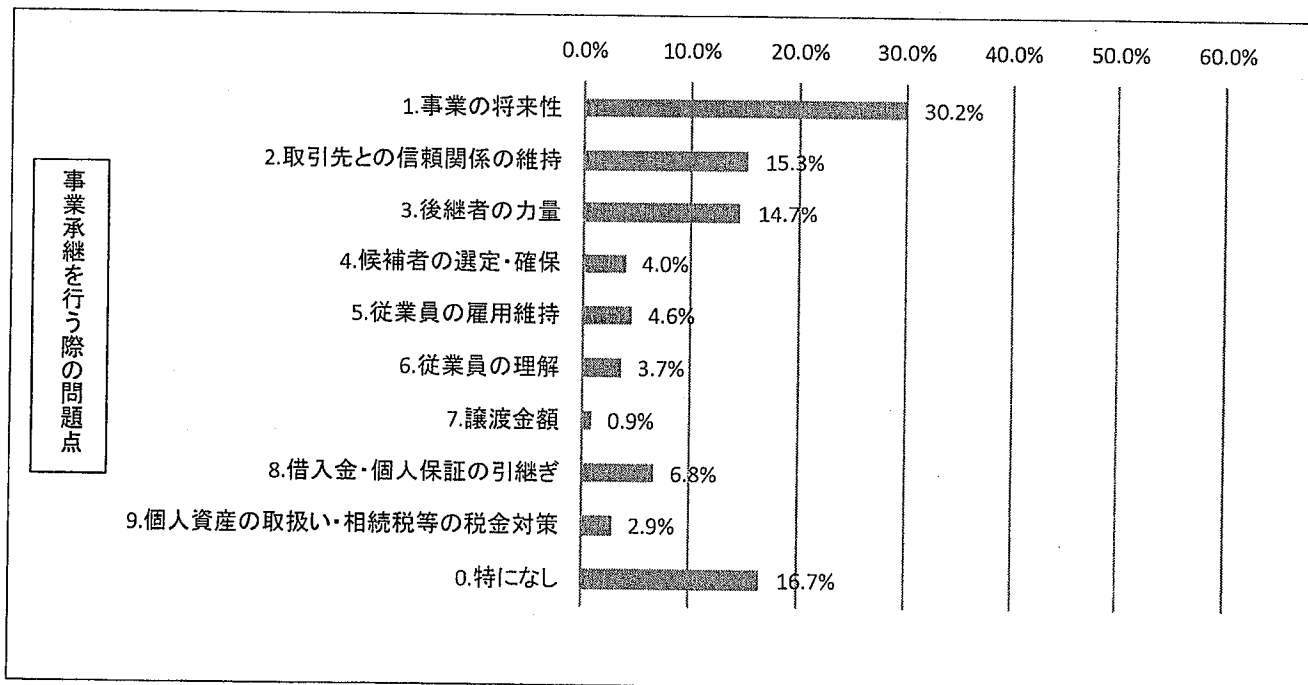
問1. 貴社の社長（代表者）の年齢層はいずれに属しますか。次の1～5の中から1つ選んでお答えください。また、貴社の後継者問題について最もあてはまるものを6～0の中から1つ選んでお答えください。



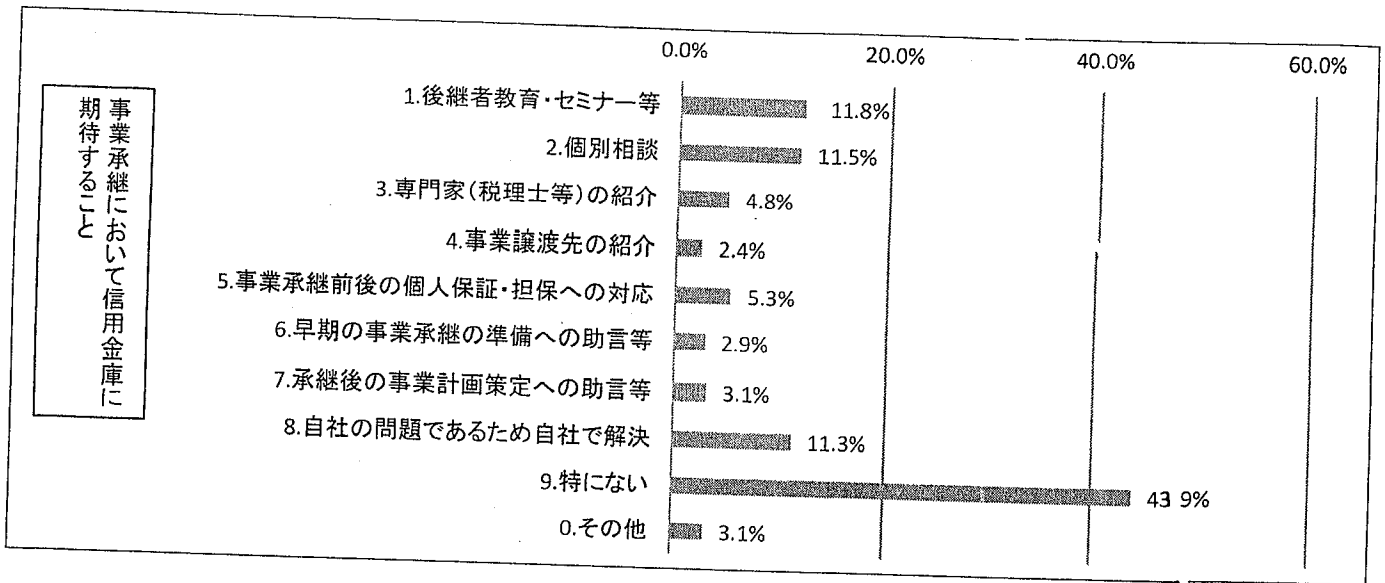
問2. 貴社の現時点における事業承継の考え方について最もあてはまるものを、次の1～0の中から1つ選んでお答えください。



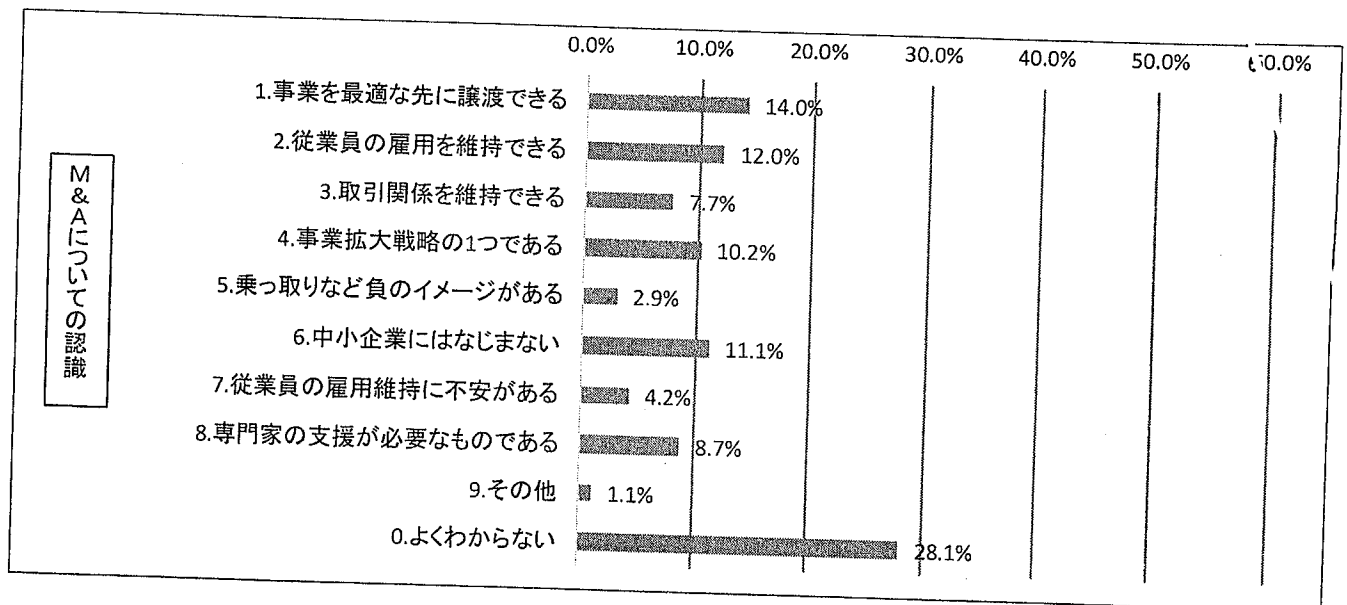
問3. 貴社では事業承継を行おうとする際に、どのようなことが問題になると考えられますか。次の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。



問4. 中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、信用金庫には何を期待しますか。信用金庫に対して期待していること、もしくは今後期待したいことについて、最もあてはまるものを次の1~0の中から1つ選んでお答えください。



問5. 近年、中小企業におけるM&A (第三者への事業譲渡) が話題になっていますが、M&Aについてどのような認識を持っていますか。下記の1~0の中から3つ以内で選んでお答えください。



「中小企業の将来を見据えた事業承継について」のまとめ

(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

1. 社長（代表者）の年齢階層については、「60歳代」の企業が35.3%と最も多く、「50歳代」の企業が28.6%、「70歳代以上」の企業が22.0%と続いた。後継者については、「まだ考えていない」という回答が41.9%と最も多く、多くの企業でまだ後継者が決まっていないという結果となった。
2. 事業承継への考え方については、「子供（娘婿などを含む）に承継」という回答が40.7%と最も多く、同族者への承継を考えている企業が多いという結果となった。一方、「現時点で考えるつもりはない」という回答が29.1%と2番目に多く、「現在の事業を継続するつもりがない」という回答も8.5%と続いた。
3. 事業承継を行う際の問題点については、「事業の将来性」という回答が30.2%と最も多く、「取引先との信頼関係の維持」と「後継者の力量」という回答も多かった。
4. 事業承継において信用金庫に期待することについては、「特にない」という回答が43.9%と最も多かった。その他、「後継者教育・セミナー等」という回答が11.8%、「個別相談」という回答が11.5%、「自社の問題であるため自社で解決」という回答が11.3%という結果となった。
5. M&A（第三者への事業譲渡）の認識については、「よくわからない」という回答が28.1%と最も多かった。その他、「事業を最適な先に譲渡できる」という回答が14.0%、「従業員の雇用を維持できる」という回答が12.0%、「中小企業にはなじまない」という回答が11.1%という結果となった。